



2021年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月14日

上場会社名 株式会社 太平製作所

上場取引所 東 名

コード番号 6342 URL <http://www.taihei-ss.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齊藤 武

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 近藤 守

定時株主総会開催予定日 2021年6月25日

配当支払開始予定日

TEL 0568-73-6411

2021年6月28日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	3,538	47.4	81		86	87.2	3	98.3
2020年3月期	6,724	12.7	661	34.3	678	34.9	223	71.2

(注) 包括利益 2021年3月期 3百万円 (98.4%) 2020年3月期 198百万円 (74.0%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	2.76		0.1	1.0	2.3
2020年3月期	164.98		4.4	7.7	9.8

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 百万円 2020年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	8,192	5,063	61.8	3,678.52
2020年3月期	8,488	5,132	60.5	3,776.66

(参考) 自己資本 2021年3月期 5,063百万円 2020年3月期 5,132百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	336	80	360	4,357
2020年3月期	1,297	83	182	3,580

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期		30.00		50.00	80.00	108	48.5	2.1
2021年3月期		30.00		20.00	50.00	68	1,809.2	1.3
2022年3月期(予想)								

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

新型コロナウイルス感染症の拡大により、経営成績に与える影響の算出が困難なことから、業績予想を「未定」としております。詳細につきましては、添付資料の3ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	1,500,000 株	2020年3月期	1,500,000 株
期末自己株式数	2021年3月期	123,422 株	2020年3月期	140,942 株
期中平均株式数	2021年3月期	1,371,156 株	2020年3月期	1,353,568 株

(参考)個別業績の概要

2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	2,759	52.0	66		118	81.5	35	82.7
2020年3月期	5,750	13.9	590	40.3	639	39.4	205	74.0

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	25.81	
2020年3月期	151.57	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2021年3月期	7,650		4,955		64.8		3,599.80	
2020年3月期	8,028		4,992		62.2		3,673.68	

(参考) 自己資本 2021年3月期 4,955百万円 2020年3月期 4,992百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、今後の様々な要因により、異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大により経済活動が制限され、景気は急速に後退しました。

2020年5月の緊急事態宣言解除後は持ち直しの動きが見られたものの、感染の再拡大により再度の緊急事態宣言が出されるなど、収束時期の見通しは依然として難しい状況で推移しております。

また、世界経済においては一部に持ち直しの動きが見られるものの、米中貿易摩擦の長期化に加え、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う景気減速感が依然として強く、世界経済の先行きも不透明な状況が継続しております。

当社を取り巻く事業環境も、世界的な景況悪化の影響を受け需要が減少したことから厳しい状況で推移いたしました。景気減速による需要低下から設備投資意欲が低下していることに加え、国内外ともに新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐため、販促や機械の据付工事を制限しながらの活動となり、当社の受注及び売上が伸び悩みました。

これらの結果、当連結会計年度における売上高は、3,538百万円（前年同期比47.4%減）となりました。売上高のうち輸出は、785百万円（前年同期は2,868百万円）で輸出比率は22.2%となりました。利益につきましては、営業損失は81百万円（前年同期は661百万円の営業利益）、経常利益は86百万円（前年同期比87.2%減）となり、親会社株主に帰属する当期純利益は3百万円（前年同期比98.3%減）となりました。

なお、セグメントの業績は、次のとおりであります。

①合板機械事業

合板機械事業は、主要機械の設備投資が一段落した中、市況が急激に悪化したことにより設備投資意欲が低下しております。また、海外での営業活動および据付工事が行えない状況が継続しており、受注・売上共に厳しい状況で推移いたしました。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は1,844百万円（前年同期比64.8%減）、営業損失は90百万円（前年同期は877百万円の営業利益）となりました。

②木工機械事業

木工機械事業は、チップパーが継続的に受注・売上出来ていることや、顧客ニーズに対応した機械の開発改良に注力しており、国産材に特化したフィンガージョイントラインの受注を獲得出来たことにより売上が増加しました。また、コストダウンや経費削減に積極的に取り組んでまいりました。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は937百万円（前年同期比73.2%増）、営業利益は136百万円（前年同期は177百万円の営業損失）となりました。

③住宅建材事業

住宅建材事業は、昨年秋口にかけて受注に回復の兆しが見受けられたものの、競合も多く受注価格は厳しい状況で推移いたしました。また、新型コロナウイルス感染症拡大により経済活動が停滞していること、収束時期の見通しが立たないことによる先行きへの不安などから、住宅着工戸数が減少している状況が継続しております。

さらに、主要材料であるディメンションランバーを主に海外から調達しておりますが、海外での需要が増加しており調達価格が急激に上昇しております。上昇したコストを受注価格に転嫁することも難しく、収益性が低下いたしました。これらの結果、当連結会計年度の売上高は778百万円（前年同期比20.1%減）、営業損失につきましては、15百万円（前年同期は70百万円の営業利益）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産につきましては、総資産は8,192百万円となり、前連結会計年度末に比べ295百万円減少しました。その主なものは、受取手形及び売掛金の減少622百万円、仕掛品の減少48百万円、流動資産のその他減少307百万円、投資有価証券の減少43百万円、現金及び預金の増加812百万円によるものであります。

負債につきましては、3,128百万円となり、前連結会計年度末に比べ227百万円減少しました。その主なものは、支払手形及び買掛金の減少624百万円、未払法人税等の減少118百万円、完成工事補償引当金の減少69百万円、長期借入金の増加340百万円、短期借入金の増加150百万円、流動負債のその他の増加189百万円、によるものであります。

純資産につきましては、5,063百万円となり、前連結会計年度末に比べ68百万円減少しました。その主なものは、利益剰余金の減少105百万円によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は4,357百万円となり、期首残高と比べ、776百万円増加しました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は、336百万円となりました。これは主に、その他の流動資産の減少による資金の増加によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、獲得した資金は、80百万円となりました。これは主に、投資有価証券の売却及び保険積立金の解約による資金の増加が定期預金の預入による資金の減少を上回ったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、獲得した資金は、360百万円となりました。これは主に、短期借入れ及び長期借入れによる資金の増加によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、国内・国外ともに新型コロナウイルス感染症拡大の収束に見通しが見えないことから、経済活動が低迷することが懸念されます。2021年秋までにはワクチン接種が進み、収束に向かうと予想しておりますが、低下した経済活動が回復するには時間を要すると考えられます。

当社を取り巻く事業環境は、合板機械事業・木工機械事業においては、住宅着工戸数が減少している状況や景気減速感が強まっていることから、客先において設備投資計画も慎重さを増すことが予想され、当社の受注計画にも影響を及ぼす可能性があります。

また、当面は新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐため、販促や機械の据付工事を制限しながらの活動を継続する必要があると考えており、業績が伸び悩むことが予想されます。

住宅建材事業においては、住宅着工戸数が減少し受注競争が激化する中、主要材料価格が急激に高騰するなど、大変厳しい状況であります。材料価格上昇分を受注額に転嫁出来始めたことや、ウッドショックにより全国的に木材不足になる中、材料の確保が出来ている安心感等から受注の優位性が高まっており業績は上向き見通しです。

なお、新型コロナウイルス感染症の収束時期の見通しについて、収束の時期を見通すことが困難なことから、当社が事業を行っております商圏への影響や、渡航規制などによる受注活動や据付工事の再開時期の見通しも難しいため、経営成績に与える影響を現段階で合理的に算定することが困難であることから2022年3月期の業績予想につきましては未定としております。

また、配当金につきましては、安定した配当を継続的に実施していくことを基本方針としておりますが、業績予想の見通しが困難なため未定とさせていただきます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,997,687	2,810,539
受取手形及び売掛金	1,648,742	1,025,996
有価証券	2,000,000	2,000,000
仕掛品	374,903	326,528
原材料及び貯蔵品	254,016	267,063
その他	351,250	43,503
貸倒引当金	△5,104	△4,942
流動資産合計	6,621,496	6,468,689
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,533,831	1,533,831
減価償却累計額	△948,161	△988,683
建物及び構築物(純額)	585,670	545,148
機械装置及び運搬具	940,527	937,524
減価償却累計額	△848,595	△865,350
機械装置及び運搬具(純額)	91,931	72,174
土地	689,746	689,746
リース資産	74,869	85,615
減価償却累計額	△28,579	△39,459
リース資産(純額)	46,289	46,156
その他	132,609	139,069
減価償却累計額	△123,023	△125,431
その他(純額)	9,586	13,638
有形固定資産合計	1,423,224	1,366,864
無形固定資産		
ソフトウェア	44,943	34,593
リース資産	16,476	9,481
その他	2,142	1,388
無形固定資産合計	63,561	45,462
投資その他の資産		
投資有価証券	86,116	42,588
その他	293,739	268,563
投資その他の資産合計	379,855	311,151
固定資産合計	1,866,640	1,723,478
資産合計	8,488,137	8,192,167

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,148,109	523,761
短期借入金	650,000	800,000
リース債務	20,788	21,388
未払費用	91,059	67,356
未払法人税等	128,156	9,892
賞与引当金	95,753	58,725
受注損失引当金	—	2,431
完成工事補償引当金	137,000	68,000
前受金	572,283	569,110
その他	31,747	221,190
流動負債合計	2,874,898	2,341,856
固定負債		
長期借入金	—	340,000
リース債務	48,720	40,901
繰延税金負債	118,268	117,187
退職給付に係る負債	256,163	260,398
役員退職慰労引当金	19,737	19,737
その他	37,646	8,306
固定負債合計	480,535	786,530
負債合計	3,355,433	3,128,386
純資産の部		
株主資本		
資本金	750,000	750,000
資本剰余金	88,842	103,156
利益剰余金	4,473,605	4,368,145
自己株式	△184,718	△161,801
株主資本合計	5,127,729	5,059,499
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,973	4,281
その他の包括利益累計額合計	4,973	4,281
純資産合計	5,132,703	5,063,780
負債純資産合計	8,488,137	8,192,167

（2）連結損益計算書及び連結包括利益計算書
（連結損益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）	当連結会計年度 （自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）
売上高	6,724,660	3,538,441
売上原価	5,122,889	2,901,783
売上総利益	1,601,771	636,657
販売費及び一般管理費	940,115	717,950
営業利益又は営業損失（△）	661,655	△81,292
営業外収益		
受取利息	99	78
受取配当金	3,866	3,714
受取保険金	10,380	2,661
保険解約返戻金	547	37,195
鉄屑売却収入	2,550	1,854
助成金収入	—	121,971
その他	2,566	4,529
営業外収益合計	20,010	172,007
営業外費用		
支払利息	3,213	3,639
その他	70	140
営業外費用合計	3,284	3,779
経常利益	678,381	86,935
特別利益		
固定資産売却益	385	245
投資有価証券売却益	—	25,957
特別利益合計	385	26,202
特別損失		
固定資産除却損	2,548	0
投資有価証券評価損	—	4,090
投資有価証券売却損	—	4,464
特別損失合計	2,548	8,554
税金等調整前当期純利益	676,218	104,583
法人税、住民税及び事業税	245,928	101,166
法人税等調整額	206,974	△372
法人税等合計	452,903	100,794
当期純利益	223,314	3,789
親会社株主に帰属する当期純利益	223,314	3,789

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	223,314	3,789
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24,849	△692
その他の包括利益合計	△24,849	△692
包括利益	198,465	3,097
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	198,465	3,097

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	750,000	77,201	4,398,400	△207,419	5,018,181
当期変動額					
剰余金の配当			△148,109		△148,109
親会社株主に帰属する当期純利益			223,314		223,314
自己株式の取得				△49	△49
自己株式の処分		11,641		22,751	34,392
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	11,641	75,205	22,701	109,547
当期末残高	750,000	88,842	4,473,605	△184,718	5,127,729

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	29,823	29,823	5,048,005
当期変動額			
剰余金の配当			△148,109
親会社株主に帰属する当期純利益			223,314
自己株式の取得			△49
自己株式の処分			34,392
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△24,849	△24,849	△24,849
当期変動額合計	△24,849	△24,849	84,698
当期末残高	4,973	4,973	5,132,703

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	750,000	88,842	4,473,605	△184,718	5,127,729
当期変動額					
剰余金の配当			△109,250		△109,250
親会社株主に帰属する当期純利益			3,789		3,789
自己株式の取得				△118	△118
自己株式の処分		14,313		23,035	37,349
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	14,313	△105,460	22,916	△68,230
当期末残高	750,000	103,156	4,368,145	△161,801	5,059,499

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	4,973	4,973	5,132,703
当期変動額			
剰余金の配当			△109,250
親会社株主に帰属する当期純利益			3,789
自己株式の取得			△118
自己株式の処分			37,349
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△692	△692	△692
当期変動額合計	△692	△692	△68,922
当期末残高	4,281	4,281	5,063,780

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	676,218	104,583
減価償却費	117,752	99,197
株式報酬費用	25,794	36,609
賞与引当金の増減額(△は減少)	△6,522	△37,028
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	6,088	4,235
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,001	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△12,709	△162
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	20,000	△69,000
受注損失引当金の増減額(△は減少)	—	2,431
受取利息及び受取配当金	△3,965	△3,793
支払利息	3,213	3,639
保険解約返戻金	—	△37,195
助成金収入	—	△121,971
固定資産除売却損益(△は益)	2,163	△245
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△21,493
投資有価証券評価損益(△は益)	—	4,090
売上債権の増減額(△は増加)	1,705,762	622,745
たな卸資産の増減額(△は増加)	231,516	35,328
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△303,157	335,245
その他の固定資産の増減額(△は増加)	△15,782	△4,981
仕入債務の増減額(△は減少)	△347,026	△624,347
前受金の増減額(△は減少)	△495,247	△3,172
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△86,150	130,155
その他	172	△1
小計	1,519,120	454,867
利息及び配当金の受取額	3,965	3,793
利息の支払額	△3,581	△3,648
助成金の受取額	—	105,023
法人税等の支払額	△222,101	△223,891
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,297,403	336,145
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△36,006	△36,007
有形固定資産の取得による支出	△45,738	△8,354
有形固定資産の売却による収入	451	270
無形固定資産の取得による支出	△1,560	△2,214
投資有価証券の取得による支出	△510	△493
投資有価証券の売却による収入	—	60,023
保険積立金の解約による収入	—	67,353
投資活動によるキャッシュ・フロー	△83,363	80,576
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	150,000
長期借入れによる収入	—	340,000
自己株式の取得による支出	△49	△118
配当金の支払額	△146,677	△108,441
リース債務の返済による支出	△35,732	△21,319
財務活動によるキャッシュ・フロー	△182,459	360,120
現金及び現金同等物に係る換算差額	△172	1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,031,407	776,844
現金及び現金同等物の期首残高	2,549,243	3,580,650
現金及び現金同等物の期末残高	3,580,650	4,357,494

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

したがって、当社は「合板機械事業」、「木工機械事業」、「住宅建材事業」の3つを報告セグメントとしております。

「合板機械事業」は、ナイフ研磨機、ドライヤー、ホットプレス等を生産しております。「木工機械事業」は、チップパー、フィンガージョインター、スキャナー装置等を生産しております。「住宅建材事業」は、ツーバイフォー工法住宅用建設資材(木質パネル)等を生産しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			計
	合板機械事業	木工機械事業	住宅建材事業	
売上高				
外部顧客への売上高	5,239,388	510,671	974,600	6,724,660
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	30,771	—	30,771
計	5,239,388	541,443	974,600	6,755,432
セグメント利益又は損失(△)	877,446	△177,761	70,629	770,314
セグメント資産	3,912,868	428,481	1,321,200	5,662,550
その他の項目				
減価償却費	82,445	20,504	14,981	117,931
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	57,695	22,069	1,570	81,335

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			計
	合板機械事業	木工機械事業	住宅建材事業	
売上高				
外部顧客への売上高	1,844,881	915,057	778,502	3,538,441
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	22,500	—	22,500
計	1,844,881	937,557	778,502	3,560,941
セグメント利益又は損失(△)	△90,374	136,165	△15,993	29,797
セグメント資産	3,853,217	461,261	1,393,011	5,707,489
その他の項目				
減価償却費	67,810	17,986	13,577	99,374
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	19,146	5,591	—	24,738

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	6,755,432	3,560,941
セグメント間取引消去	△30,771	△22,500
連結財務諸表の売上高	6,724,660	3,538,441

(単位:千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	770,314	29,797
未実現利益の消去	314	311
全社費用(注)	△108,972	△111,401
連結財務諸表の営業利益又は営業損失(△)	661,655	△81,292

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費用であります。

(単位:千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	5,662,550	5,707,489
未実現利益の消去	△916	△605
全社資産(注)	2,826,503	2,485,283
連結財務諸表の資産合計	8,488,137	8,192,167

(注)全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金と本社事務所の有形固定資産であります。

(単位:千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費(注)	117,931	99,374	△179	△176	117,752	99,197
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	81,335	24,738	—	—	81,335	24,738

(注)減価償却費の調整額は、報告セグメントに帰属しない全社資産に係る減価償却費及び未実現利益の調整であります。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:千円)

日本	東南アジア	北米	南米	ロシア	その他	合計
3,856,160	110,304	1,417,363	1,198,110	—	142,721	6,724,660

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社日新	1,430,072	合板機械事業・木工機械事業
エンデサ社	1,171,999	合板機械事業
ウェアハウザー社	845,776	合板機械事業

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:千円)

日本	東南アジア	北米	南米	ロシア	その他	合計
2,753,159	67,429	539,451	42,657	49,051	86,691	3,538,441

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社日新	604,342	合板機械事業・木工機械事業
ウェアハウザー社	514,750	合板機械事業
協和木材株式会社	215,213	木工機械事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	3,776.66円	3,678.52円
1株当たり当期純利益	164.98円	2.76円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	223,314	3,789
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	223,314	3,789
期中平均株式数(千株)	1,353	1,371

(重要な後発事象)

該当事項はありません。